豊橋市視聴覚教育センター

Toyohashi Audio-visual Education Center

豊 橋 市 地 下 資 源 館

Toyohashi Museum of Natural Resources

年報
令和３年度

ANNUAL REPORT OF THE
TOYOHASHI AUDIO-VISUAL EDUCATION CENTER
TOYOHASHI MUSEUM OF NATURAL RESOURCES
２０２１－２０２２

豊 橋 市 役 所 教 育 部
科 学 教 育 セ ン タ ー

はじめに

　新型コロナウイルスの蔓延から令和３年度も緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発令されました。特に市内の感染者が多かったいわゆる第６波では多くの子どもたちが感染し、学校・学年・学級閉鎖が行われました。当施設においても感染症対策の継続的な実施を行いながらもイベントの中止などを余儀なくされました。
　そのような状況の中でも新型コロナウイルスの状況が落ち着いていた１１月のとよはし科学月間で実施した「科学捜査展」には非常に多くの来館者があり、参加型のイベント「科学捜査体験」は連日満員になるほどの盛況でした。また、展示物においては視聴覚教育センターでは数多くの新しい展示物を作成するとともに地下資源館では豊橋市のエネルギー施策等を紹介する展示にリニューアルしました。
　ここに令和３年度年報を作成いたしましたのでご覧いただければ幸いに思います。

令和４年９月

豊橋市役所教育部科学教育センター

豊橋市視聴覚教育センター

豊　橋　市　地　下　資　源　館

目　　次

はじめに

Ⅰ　管理運営概要

１．あゆみ　１
２．視聴覚教育センター施設概要　５
３．地下資源館施設概要　６
４．職員　７
５．令和３年度決算　７
６．利用状況　９
７．主要事業の実績　１９
８．新型コロナウイルス関連　２１

Ⅱ　事業概要

１．わくわく体験活動　２２
２．小学生サイエンスアイデア作品展　２３
３．企画展[科学捜査展]　２５
４．とよはし科学月間（トカゲ）　２７
５．移動式プラネタリウム　２８
６．コラボしてラボしよう！（わかば議会提案事業）　２９
７．大学連携事業　３０
８．庁内連携事業　３１
９．すごい！ふしぎ！写真コンテスト2021　３１
１０．視聴覚教育センター事業一覧　３３
１１．地下資源館事業一覧　３４

付録

・豊橋市視聴覚教育センター条例
・豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則
・豊橋市地下資源館条例
・豊橋市地下資源館条例施行規則

Ⅰ管理運営概要

１．あゆみ　　※年月日が年までの記載は年度を表す

年　月　日	事　　柄
昭和４８年１０月１３日	視聴覚教育センター起工式
昭和４９年　８月３１日	視聴覚教育センター工事しゅん工
１０月　９日	視聴覚教育センター開館 初代プラネタリウム 　五藤光学「ＧＭ－１５－ＡＴモリソン型」
１１月１４日	小学校（６年）計画学習開始
１１月１７日	プラネタリウム一般投映開始（毎週日曜日：３回）
昭和５０年　１月１４日	中学校（２年）計画学習開始
昭和５３年　８月　３日	常陸宮殿下・妃殿下ご来館
昭和５４年　７月１１日	地下資源館起工式
昭和５５年　７月３１日	地下資源館工事竣工
１１月　１日	地下資源館開館
１１月　６日	視聴覚教育全国大会開催（２日間）
昭和５６年１０月　７日	地下資源館を公立博物館として登録
昭和５６年	企画展「洞くつ展」開催
昭和５７年	企画展「省資源・省エネルギー展」開催
昭和５８年	視聴覚教育センター開館１０周年（日時計等の寄贈を受ける） 企画展「セラミックスの科学展」開催
昭和５９年１０月１９日	資源をくらしに生かす創意工夫展開始
昭和５９年	企画展「地質図展」開催
昭和６０年　７月２８日	親子映画会開始（科学映画会をリニューアル「宇宙大戦争」）
昭和６０年	企画展「資源を探す科学展」開催
昭和６１年１０月１８日	子どものための科学展開始
昭和６２年	企画展「新しい材料の科学展」開催 地下資源館展示改装（５か年計画の１年目） 　新エネルギー未来都市模型等設置
昭和６３年	地下資源館展示改装（５か年計画の２年目） 　石灰石・ガス・資源再利用コーナー等改装
平成　元年	地下資源館展示改装（５か年計画の３年目） 　地下資源の様子・銅・鉄コーナー等改装
平成　２年　４月　７日	プラネタリウムリニューアルオープニングセレモニー ２代目プラネタリウム 　ミノルタ「インフィニウムβ　一球型＋惑星投映機」 座席及びスクリーンも改修
平成　２年	地下資源館展示改装（５か年計画の４年目） 　宝石・郷土のエネルギー・Ｑ＆Ａコーナー等改装 プラネタリウム一般投映拡大（祝日：３回、土曜日：１回） 研修用コンピュータ２１台設置（教育工学室）
平成　３年	地下資源館展示改装（５か年計画の５年目） 　合金・非金属・石油・海洋開発コーナー等改装
平成　４年	第２土曜日が学校休業日となり「紙すき教室」、「切り絵教室」などのワークショップを新たに実施
平成　６年	教育会館が完成：教材、機材の貸し出し、教員の研修・研究活動などの業務を移管 「麦笛ひろば東」設置 企画展「郷土の貝展」開催 計画学習が小学校のみに（中学は希望学習に）
平成　７年	プラネタリウム一般投映拡大（平日：１回、土曜日：３回） 企画展「郷土のミニ自然展」開催
平成　８年	企画展「宮沢賢治と鉱物展」開催
平成　９年　６月２４日	新収標本「世界最大級のトパーズ原石」納入
平成　９年	プラネタリウムにビデオ映像システムを設置
平成１１年　５月　９日	いきいきパスポート（現：ほの国こどもパスポート）開始

年　月　日	事　　柄
平成１２年　４月　１日	地下資源館が学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成１２年　７月　８日	地下資源館ホームページ開設
平成１２年	地下資源館開館２０周年特別企画展「宝石になった鉱物」開催
平成１４年	エネルギー体験館－みよう・ふれよう電気の世界－ 計画学習６年生から４年生へ移行
平成１５年	企画展「小柴昌俊博士ノーベル賞神岡鉱山展」開催 企画展「原石と宝石展」開催 収蔵資料紹介展「砂コレクション」開催
平成１６年	科学巡回展「電気と光のおもしろ実験工房」開催 ミニ展示「美しい石のかけらたち」開催 「小柴記念賞コーナー」設置 収蔵資料紹介展「水晶の世界」開催 巡回展「毛利宇宙飛行士の部屋展」開催
平成１７年	計画学習を「わくわく体験活動」と名称変更「郷土社会学習」との選択制へ 企画展「パワーストーン　石のひみつ」開催 科学巡回展「科学市場」開催 ミニ展示「日本の鉱物」「電気をつくろう」開催
平成１８年	サイエンス・ボランティア発足 企画展「あなたもできる科学マジック」開催
平成１９年	企画展「地球からのプレゼント　誕生石の産状と原石」開催
平成２０年	企画展「国際宇宙ステーション　宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「わたしの実験ショウタイム」開催 学習支援展示「どんぐり展」開催
平成２１年	企画展「国際宇宙ステーション　宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス」開催 企画展「太陽とこれからのエネルギー」開催 わくわく科学講座「電気工作教室」開催
平成２２年　２月　５日	地下資源館屋上に太陽光発電システム設置
平成２２年　４月　１日	視聴覚教育センターが学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成２２年	企画展「もったいない　地上の地下資源とエネルギー」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2010」開催 「電気工作クラブ」「科学実験クラブ」「天文クラブ」スタート
平成２３年１１月　５日	プラネタリウムリニューアル ３代目プラネタリウム　五藤光学「パンドラ・ハイブリッド　一球型＋デジタル」　土日祝4回投映に拡大
平成２３年	企画展「実験ショー☆パラダイス2011」開催
平成２４年　４月　１日	地下資源館と視聴覚教育センターを所管する新しい課「科学教育センター」新設、旧所管課の自然史博物館は教育部から新設の総合動植物園部へと機構改革
平成２４年１１月　３日	プラネタリウムオリジナル番組「宇宙エレベーター　２０６１豊橋から宇宙の旅」公開
平成２４年	巡回展「月～もっとも身近な天体」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2012」開催
平成２５年　１月　２日	「二川ぐるっとスタンプラリー」開始
平成２５年	企画展「実験ショー☆パラダイス2013」開催 企画展「ジャンボすごろくで体感！日本の宇宙科学の歴史と未来」開
平成２６年　３月２８日	小型風力発電装置（２台）設置

年　月　日	事　　柄
平成２６年	企画展「実験ショー☆パラダイス2014」開催 視聴覚教育センター開館40周年「サイエンス講座　＆　ＩＣＴ講座」開催 企画展「宇宙ペーパークラフト大集合」開催 視聴覚教育センタートイレ等改修（洋式化、多目的、授乳室）
平成２７年	企画展「実験ショー☆パラダイス2015」開催 科学巡回展「太陽のふしぎ」開催
平成２８年　２月　７日	地下資源館開館３５周年記念「天野浩先生講演会：世界を照らすＬＥＤ」（穂の国芸術劇場プラット主ホール）
平成２８年　３月２７日	サイエンスイベント「視聴覚教育センター　withすイエんサー」開催
平成２８年　７月　９日	プラネタリウム土日祝４回投映→３回投映へ
平成２８年	巡回展「電気の道」開催 市政施行１１０周年記念事業「星空キャラバン隊」開催 　市民提案イベント「スティールパンコンサート」開催 名古屋大学出前授業開催
平成２９年　３月２４日	館内に公衆無線ＬＡＮ整備
平成２９年	企画展「実験ショー☆パラダイス2017」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワＣＯＤＥ開催
平成３０年　５月　５日	ＳＮＳ（ブログ、フェイスブック、インスタグラム）開始
平成３０年　７月２４日	第3研修室に図書コーナーの設置
平成３０年	企画展「電気のふしぎ」開催（令和元年９月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワＣＯＤＥ開催 はやぶさ２パネル展示 アンパンマンフォトスポット設置 地下資源館１階展示室リニューアル
令和　元年　７月１１日	視聴覚教育センター展示フロアにエアコン設置
令和　元年　７月１３日	プラネタリウム土日祝３回→４回投映
令和　元年　７月１９日	ＡＲ体験コーナー設置
令和　元年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（令和２年８月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワＣＯＤＥ開催 第1回小学生サイエンスアイデア作品展開催 視聴覚教育センターアーカイブ展開催 美博連携「魔法の美術館」、「ひなまつり」開催
令和　２年　２月２９日	コロナ対策：イベントの中止
令和　２年　３月３１日	ホームページリニューアル
令和　２年　４月２３日	YouTubeチャンネル開設
令和　２年１１月　１日	地下資源館開館４０周年　プラネタリウム無料投映
令和　２年１１月２２日	〃　「人類が初めて見たブラックホールの姿」開催
令和　２年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（前年引続き） 臨時企画展「脳で見る科学実験美術館」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第2回小学生サイエンスアイデア作品展開催 とよはし科学月間（11月）開始 地下資源館「プレイバック1980-2020」展開催 美博連携「ひなまつり」開催＆相互割引実施 中止:「地下資源館開館40周年記念すイエんサーイベント」

年　月　日	事　　柄
令和　３年１２月１４日	「星になるまで～music by ACIDMAN～」投映記念イベント in とよはし開催（プラネタリウム番組PR）
令和　３年	企画展「科学捜査展」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第3回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（中央、まちなか図書館）開催 「コラボしてラボしよう！」（わかば議会提案事業）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト開催 美博連携「ひなまつり」開催＆相互割引実施
令和　４年　２月２６日	プラネタリウム室冷暖房設備更新(2/12～25　投映中止)
令和　４年　４月　１日	サイエンスコミュニケーター採用

平成30年5月9日　ドローンによる撮影

２．視聴覚教育センター施設概要

所在地　　豊橋市大岩町字火打坂19の16
開設　　昭和49年10月9日
敷地面積　　13,291㎡
建物延面積　3,293.265㎡
構造　　鉄筋コンクリート造2階建（一部地下1階）
　　プラネタリウム（15ｍドーム）併設
工　　期　　昭和48年10月13日着工、昭和49年8月31日しゅん工
事業費　　43,593万円
主な施設

室　　名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)	室　　名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)
コントロールルーム	234	2		展示フロアー	225	1	
視聴覚ライブラリー				事務室	54	1	
教材制作室	12	1		保健室	15	1	
制作室	38	1		プラネタリウム	177	1	167
第１研修室（講堂）	372	1	240	教育工学室	169	1	56
第２研修室	138	1	90	実験室	416	4	各48
第３研修室	103	1	60	実験準備室	154	2	

開館時間(又は使用時間)　　午前9時から午後4時30分まで

事業の概要
（１）学習活動
　児童を対象にして、わくわく体験活動（理科実験活動）を行う。
（２）研修、研究活動
　教職員及び社会教育指導者の資質と指導力の向上を図るため、計画的・自主的な研修、研究の場として活用する。
（３）情報提供活動
　教育の内容を豊かにし、教育活動を高めるために情報を提供する。
（４）一般市民学習活動
　一般市民に開放し、プラネタリウム観覧や科学展示品の操作等、楽しみながら学習する場として活用する。

使用料

時　間 / 区　分	午前 午前9時 ～正午	午後 午後1時 ～4時	全日 午前9時 ～午後4時
第１研修室(講堂)	5,900円	5,900円	11,800円
第２研修室	2,940円	2,940円	5,880円
第３研修室	1,980円	1,980円	3,960円

＊令和元年10月1日からの金額

区　　分	プラネタリウム観覧料（1人1回）		個人利用において学齢に達しない者は、保護者1人につき1人に限り無料。 ※東三河広域連合が実施する「ほの国こどもパスポート事業」の対象者は無料。 ※市内在住の70歳以上は小人料金。
	個人利用	団体利用（30人以上）	
大　　人	３００円	２４０円	
小人（中学生以下）	１００円	８０円	

３．地下資源館施設概要

所在地　　豊橋市大岩町字火打坂19の16
開設　　昭和55年11月1日
敷地面積　2,200㎡
建物延面積　2,007.97㎡
構造　　鉄筋コンクリート（地上１階　地下１階）
事業費　　71,560万円
主な施設

室　　名	面積（㎡）	室数	室　　名	面積（㎡）	室数
導入トンネル	131	1	展示室（地下１階）	509	1
事務室	26	1	収蔵庫	106	2
ラウンジ・ホール	261	1	工作室	43	1
展示室（１階）	510	1	屋上・エレベーター室	34	1
世界の鉱物鉱石展示室	122	1	機械室・電気室	104	2

開館時間　　午前９時から午後４時３０分まで
展示の概要

１階	・中国、アメリカ、オーストラリアをはじめ、世界各国の鉱物、鉱石を展示する「世界の鉱物・鉱石展示室」 ・地下資源はどういうもので、どのようにしてさがしたり、掘り出すか。また、地下資源の現況を知るコーナー ・金属資源の精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナーなど
地下１階	・石灰岩、石炭、石油をはじめとする非金属資源の掘り出し方、精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナー ・未来の資源・エネルギーにはどんなものがあり、それをどこに求めるか。 　また、省資源についての認識を深め、展示学習のまとめをするコーナーなど

登録資料件数（岩石・鉱物）　　1,851件　　うち令和3年度登録件数　71件

４． 職員（科学教育センター）

令和4年3月31日現在

役　職　名		氏　名
センター長		河合俊夫
センター長補佐	学芸員	吉川博章
事業推進グループ	学芸員	栗橋　潤
	学芸員	杉浦裕紀
	学芸員(嘱託員)	家田健吾
	再任用	鈴木幹根
	嘱託員	縣　章子
	嘱託員	鈴木康弘

５．令和３年度決算

（１）歳入　　単位：円

予算現額	決算額	内　　訳
観覧料等		プラネ　2,549,740
8,400,000	2,595,060	施設使用料　45,320
諸使用料		無線設備敷地使用料13,560 飲料水敷地使用料 7,700 電柱敷地使用料3,000（NTT西日本）1,500（豊橋ｹｰﾌﾞﾙﾈｯﾄﾜｰｸ）
20,000	30,803	プラネタリウム室使用料　5,043（ACIDMANイベント）
講座等収入		
1,690,000	1,104,400	
地下資源館		万華鏡：35,000、糸電話：13,500、浮沈子：39,400、 マグネシウム電池：19,800、望遠鏡：97,500、 スカイスクリュー：15,300、ﾚﾓﾝ電池：13,000、ｿｰﾗｰ工作23,400、 ﾛﾎﾞｯﾄを作ろう21,600、ｺﾞﾑ飛行機16,400 空気砲：13,200 ﾊﾟﾜｰｽﾄｰﾝﾞ92,500、ｼｬﾎﾞﾝ玉：11,000、ｽｰﾊﾟｰﾎﾞｰﾙ 30,700 捜査展：539,000、風車：4,100、ﾌﾞｰﾒﾗﾝ飛行機：41,000 ｴｱﾛﾄﾚｲﾝ：6,000
1,482,000	1,032,400	
視聴覚教育センター		科学実験ｸﾗﾌﾞ：20,000、星座早見盤：8,400、 缶バッジ：8,200 おやこ顕微鏡：5,400 ｱｽﾄﾛｻｲｴﾝｽｸﾗﾌﾞ：30,000
208,000	72,000	
広告料収入		
	2,450	7月 2,450
行政財産目的外使用等収入		
180,000	118,314	
地下資源館		
12,000	9,731	無線設備光熱水費収入：9,731
視聴覚教育センター		自動販売機光熱水費収入 母子福祉会：66,861　キリン：41,722
163,000	108,583	
5,000	0	調整
合計 10,290,000	3,851,027	

【参考】

ボルネオへの恩返しプロジェクト自動販売機寄付額

H30	R1	R2	R3	合計
5,573円	28,488円	16,282円	26,142円	76,485円

※平成30年11月に設置：売り上げの10%をプロジェクトに寄付

（２）歳出

		１０款１項１０目　科学教育センター費 科学教育センター事業費			計
		職員人件費	視聴覚教育センター事業費	地下資源館事業費	
01	報酬		6,830,484	429,335	7,259,819
02	給料	18,521,064			18,521,064
03	職員手当等	11,690,316	1,451,474		13,141,790
04	共済費	5,999,659	1,384,901	1,279	7,385,839
07	報償費		123,000	69,520	192,520
08	旅費		222,560	15,435	237,995
10	需用費		1,068,117	739,086	1,807,203
	消耗品費		530,417	739,086	1,269,503
	燃料費				0
	食糧費				0
	印刷製本費		537,700		537,700
	光熱水費				0
	修繕料				0
	医薬材料費				0
11	役務費		3,685		3,685
12	委託料		7,524,000		7,524,000
13	使用料及び賃借料		2,895,156	162,648	3,057,804
14	工事請負費				0
15	原材料費				0
17	備品購入費				0
18	負担金，補助及び交付金		10,000	1,939,018	1,949,018
26	公課費				0
合計		36,211,039	21,513,377	3,356,321	61,080,737

		同１０目科学教育センター費 科学教育センター施設管理事業費		計	合計
		視聴覚教育ｾﾝﾀｰ施設管理事業費	地下資源館施設管理事業費		
01	報酬	1,242,437	1,381,244	2,623,681	9,883,500
02	給料			0	18,521,064
03	職員手当等			0	13,141,790
04	共済費	3,891	3,872	7,763	7,393,602
07	報償費			0	192,520
08	旅費	27,774	37,007	64,781	302,776
10	需用費	23,658,649	3,125,083	26,783,732	28,590,935
	消耗品費	283,313	279,795	563,108	1,832,611
	燃料費	925	56,364	57,289	57,289
	食糧費			0	0
	印刷製本費	12,500		12,500	550,200
	光熱水費	1,906,841	2,060,168	3,967,009	3,967,009
	修繕料	21,453,080	728,756	22,181,836	22,181,836
	医薬材料費	1,990		1,990	1,990
11	役務費	277,127	173,580	450,707	454,392
12	委託料	4,120,956	3,018,272	7,139,228	14,663,228
13	使用料及び賃借料	119,595		119,595	3,177,399
14	工事請負費			0	0
15	原材料費	18,778	9,310	28,088	28,088
17	備品購入費	453,501		453,501	453,501
18	負担金，補助及び交付金	1,200	420	1,620	1,950,638
26	公課費		8,800	8,800	8,800
合計		29,923,908	7,757,588	37,681,496	98,762,233

６．利用状況

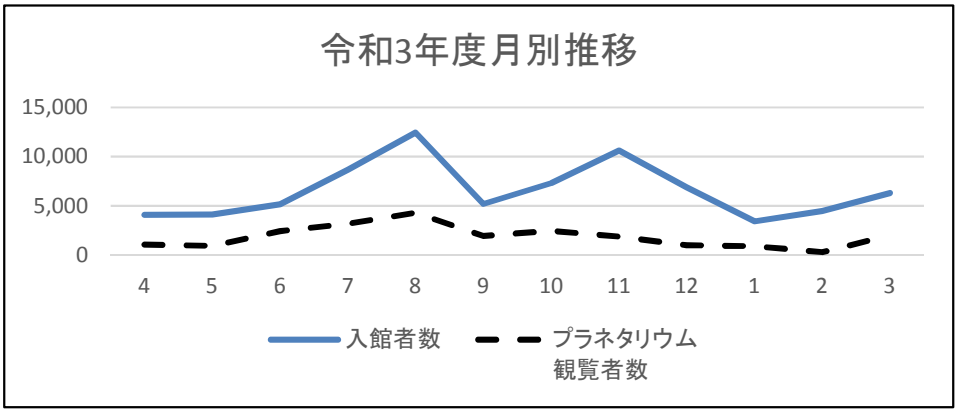
（１）地下資源館・視聴覚教育センター月別利用状況

（単位：人）

	入館者数	プラネタリウム観覧者数	わくわく体験活動参加者数	施設専有利用者数
4	4,119	1,084	0	102
5	4,146	943	0	93
6	5,174	2,461	1,170	103
7	8,687	3,192	643	77
8	12,442	4,315	0	26
9	5,214	1,952	735	73
10	7,328	2,484	1,011	232
11	10,623	1,883	0	358
12	6,902	1,020	0	772
1	3,442	922	0	73
2	4,508	319	0	342
3	6,318	2,018	0	275
計	78,903	22,593	3,559	2,526

※施設専有利用者：研修室等の利用申請書を提出して利用した者

※入館者数以外は内数字、プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動参加者数を含む



区　　分	年度	日にち	人　数	備　　考
最多入館者/日	R元	10月19日	4,041人	子どものための科学展初日
	R２	11月1日	835人	地下資源館開館40周年記念日
	R３	12月11日	1,508人	JRさわやかウォーキング
最多ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ観覧者/日	R元	10月22日	427人	即位礼正殿の儀無料開放
	R２	11月1日	556人	地下資源館開館40周年記念日
	R３	8月14日	357人	お盆の土曜日

(2) 視聴覚教育センター・地下資源館　年度別利用状況

年度	視聴覚教育センター		地下資源館
	入館者数	内プラネタリウム観覧者数	入館者数
49	27,507人	17,477人	
50	37,152人	20,658人	
51	47,372人	24,312人	
52	45,982人	25,636人	
53	53,056人	29,952人	
54	55,339人	27,371人	
55	57,175人	29,907人	41,282人
56	60,904人	36,337人	75,362人
57	56,042人	36,254人	64,352人
58	53,673人	34,994人	56,716人
59	54,380人	34,308人	65,652人
60	55,562人	36,546人	68,356人
61	58,833人	30,810人	58,944人
62	60,849人	30,263人	63,995人
63	50,111人	27,927人	52,370人
平成元	51,023人	22,279人	46,332人
2	66,776人	41,675人	65,390人
3	61,331人	37,157人	56,304人
4	66,875人	37,524人	55,381人
5	59,369人	33,323人	54,026人
6	63,356人	32,040人	49,411人
7	68,365人	33,543人	53,529人
8	62,151人	28,755人	41,508人
9	64,479人	27,437人	47,318人
10	56,326人	26,267人	49,339人
11	59,203人	24,308人	45,132人
12	67,779人	25,936人	47,386人
13	68,165人	26,469人	49,143人
14	59,991人	24,779人	43,100人
15	68,897人	31,505人	49,118人
16	74,050人	34,599人	52,679人
17	67,147人	27,884人	45,162人
18	70,197人	30,842人	52,903人
19	73,050人	30,570人	50,594人
20	69,669人	27,737人	49,819人
21	76,439人	33,320人	53,430人
22	71,930人	28,014人	49,833人
23	105,287人	33,386人	※地下資源館は視聴覚教育センターと接続した建物であり、一体的運営をしていることから、平成23年度から統計を一本化した。
24	99,706人	31,538人	
25	90,362人	28,829人	
26	96,234人	30,813人	
27	87,921人	25,512人	
28	87,711人	26,139人	
29	82,180人	25,416人	
30	85,894人	28,959人	
令和元	92,415人	27,449人	
2	54,759人	15,123人	
3	78,903人	22,593人	
平均	66,289人	29,260人	

※プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動での観覧者を含む

（３）プラネタリウム利用状況

単位：人　　単位：回

	有料個人				割引団体＆個人				ほの国こども パスポート			無料団体＆個人				わくわく体験			プラネ 観覧者	投映 回数
	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	シルバー	計	市内	市外	計	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	計		
4	480	110	5	595	0	0	0	0	179	35	214	45	230	0	275	0	0	0	1,084	56
5	484	85	8	577	0	0	0	0	100	20	120	46	200	0	246	0	0	0	943	61
6	344	78	3	425	0	0	0	0	100	14	114	109	643	0	752	60	1,110	1,170	2,461	73
7	947	208	19	1,174	0	0	0	0	412	45	457	196	722	0	918	32	611	643	3,192	91
8	1,746	496	26	2,268	0	0	0	0	853	78	931	120	996	0	1,116	0	0	0	4,315	111
9	543	75	2	620	0	0	0	0	158	21	179	45	373	0	418	35	700	735	1,952	70
10	537	105	10	652	8	151	0	159	218	16	234	64	364	0	428	52	959	1,011	2,484	73
11	847	129	26	1,002	0	0	0	0	361	51	412	116	353	0	469	0	0	0	1,883	61
12	396	87	12	495	166	0	0	166	69	7	76	108	175	0	283	0	0	0	1,020	66
1	383	91	13	487	2	0	0	2	75	17	92	48	293	0	341	0	0	0	922	62
2	168	24	1	193	1	0	0	1	35	4	39	9	77	0	86	0	0	0	319	20
3	843	153	15	1,011	7	0	0	7	322	27	349	58	593	0	651	0	0	0	2,018	77
計	7,718	1,641	140	9,499	184	151	0	335	2,882	335	3,217	964	5,019	0	5,983	179	3,380	3,559	22,593	821

前年	5,206	1,026	90	6,322	23	106	1	130	1,525	171	1,696	976	4,146	0	5,122	95	1,758	1,853	15,123	663
差引	2,512	615	50	3,177	161	45	△ 1	205	1,357	164	1,521	△ 12	873	0	861	84	1,622	1,706	7,470	158

※令和３年度は、新型コロナウイルス対策として定員削減や空調入替のための投映中止を一時期実施した。

プラネタリウム室冷暖房設備更新のため投映中止
（2/12～25：12日）
プラネタリウム定員【167人】制限
（5/12～6/20、8/27～9/30【80人】：のべ65日）

※プラネタリウム無料投映

区　　分	日　　程	投映回数	観覧者数	番　　組
小柴先生展	11/9～14	5回	87人	オリジナル番組：宇宙エレベーター（各日1回）

（４）プラネタリウム作品別実績

①一般投映

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ハローキティ	964人	10回	96.4人	第1位	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	4,131人	112回	36.9人	第2位	前年継続
うんこドリル	3,233人	90回	35.9人	第3位	
ハクション大魔王	1,838人	68回	27.0人	第4位	
ワンピース	1,737人	77回	22.6人	第5位	
ちびまる子ちゃん	722人	35回	20.6人	第6位	前年継続
よくわかる星の話	422人	22回	19.2人	第7位	星座解説
10000光年双眼鏡	630人	33回	19.1人	第8位	
季節の星座	1,571人	88回	17.9人	第9位	星座解説
宇宙エレベーター	87人	5回	17.4人	第10位	自主制作作品 (無料投映)
星になるまで	1,224人	95回	12.9人	第11位	
ＣＯＳＭＯＳ	46人	4回	11.5人	第12位	
はやぶさ２	100人	14回	7.1人	第13位	前年継続
平原綾香	411人	58回	7.1人	第14位	前年継続
眠れない夜の月	140人	29回	4.8人	第15位	

※投映期間　前年継続：4月～7月初旬、その他：7月下旬～3月末

【参考】過去２年の平均観覧者数上位３作品

令和２年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	5,619人	169回	33.2人	第1位	
アンパンマン	1,315人	55回	23.9人	第2位	
クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ	429人	19回	22.6人	第3位	前年継続

令和元年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検３	1,966人	38回	51.7人	第1位	前年継続
ポケットモンスター サン＆ムーン	1,892人	39回	48.5人	第2位	前年継続
クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ	7,533人	157回	48.0人	第3位	

②団体投映（わくわく体験活動を除く）

番組	観覧者数				投映回数
	大人	子ども	シルバー	合計	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	61人	652人	人	713人	14回
THE MOON	108人	291人	人	399人	6回
星になるまで	148人	8人	人	156人	3回
うんこドリル	17人	111人	人	128人	3回
ハクション大魔王	9人	116人	人	125人	2回
ワンピース	3人	37人	人	40人	1回
平原綾香	30人	人	人	30人	1回
眠れない夜の月	8人	人	13人	21人	1回
季節の星座	14人	人	人	14人	1回
10000光年双眼鏡	3人	8人	人	11人	1回
ふるさと納税（返礼品特別投映）	2人	人	人	2人	1回
合計	403人	1,223人	13人	1,639人	34回

（５）プラネタリウム投映番組

年度	投映番組
平成元	「春のおもな星座」「昔の人が考えた宇宙」「おとめ座にまつわる神話」「夏のおもな星座」「星の姿について」「こと座にまつわる神話」「秋のおもな星座」「宇宙について」「ペルセウス座の神話」
2	「春のおもな星座」「惑星の概要」「地球とその環境」「夏のおもな星座」「ヘルクレス座の神話」「銀河について」「月を観る時代から暮らす時代まで」「秋のおもな星座」「冬のおもな星座」「星座、星団にみる星の一生」「オリオンとプレアデスの神話」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」
3	「春のおもな星座」「南天の星座」「さそり座のポロネシア民話」「夏のおもな星座」「夏に見える星座」「秋のおもな星座」「他の星の環境」「地球の環境問題」「冬のおもな星座」「「星占い」の星座」「「星占い」の起源とその占う方法」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクルス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」
4	「春のおもな星座」「銀河系外宇宙」「夏のおもな星座」「宇宙の歴史」「地球資源と人口問題」「秋のおもな星座」「アンドロメダ座、こと座の神話」「冬のおもな星座」「冬に見える星雲、星団・水星、金星の年周運動」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクルス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」
5	「春のおもな星座」「金星についての説明」「夏のおもな星座」「流れ星の説明・さそり座の神話」「秋のおもな星座」「月の説明」「人口問題」「「冬のおもな星座」「冬に見える星雲・星団」「ノアの箱船の話」「おとめ座の神話」「こと座の神話」「七夕のはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「自然環境問題」
6	「ノアの箱舟」「恐竜絶滅のなぞ」「果てしなき旅へ」「冬の星座と南の星たち」「アラジンの大冒険」「お星様と一緒に」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
7	「アラジンの大冒険」「恐竜惑星」「マジックオブリング」「アルゴ冒険伝」「シンドバッドの冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
8	「シンドバッドの冒険」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミャールとの出会い」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミャールの惑星」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースマウス・チューイとの対決」「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミャール」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
9	「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミャール」「アイズ・オブ・ハッブル～ハッブル宇宙望遠鏡の挑戦～」「ブラックホール～スペースキッズの大冒険～」「流星の謎」「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
10	「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「よみがえった巨大恐竜」「木星VS土星～あなたはどっちが好きですか？～」「星のこどもたち～宇宙も生きている～」「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
11	「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「共に生きる～時の流れとは何だろうか～」「星空のレストラン」「帰ってきたゴン～子供の好きな神様～」「星空のかんむり」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
12	「星空のかんむり」「それいけ！アンパンマン～星空をかえせ～」「ゴンの秋物語～コタンの星の巻～」「ぽん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
13	「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「それいけ！アンパンマン～12星座をすくいだせ～」「ぬすまれた月」「ゴンの冬物語～ごんごろ鐘の話～」「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
14	「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「それいけ！アンパンマン～SLマンと星をうつそう～」「銀河鉄道999～消えた太陽系～」「星空パトロール隊」「ヘルメスと行く～デーメテールの物語」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
15	「ヘルメスと行く～デーメテールの物語」「とっとこハム太郎「とっとこ楽しい星空カンソク」「ののちゃんと星を見よう！」「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「お星さまといっしょに」「ミッフィーと星のおはなし」「マコちゃんの春」
16	「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「ポケットモンスター　アドバンスジェネレーション　プラネタリウム　天空からの挑戦」「星の流れる森～ぼのぼのと宮沢賢治の世界～」「モンゴル・草原伝説　スーホの白い馬」「もっと不思議の国のアリス」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」

年度	投映番組
17	「もっと不思議の国のアリス」「とっとこハム太郎　はむはむぱらだいちゅ　とっとこフワフワ　星空散歩」「イヌのヒロシ」「ひょんたんの宇宙　宝さがし」「星空のおんがくたい」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
18	「星空のおんがくたい」「ポケットモンスター　アドバンスジェネレーション　あつまれ！ポケモン・プラネットセンター」「ともだちは海のにおい」「ゴンの冬物語～白い手袋～」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」「春をとりもどせ　ピッチとロンの大冒険」
19	「アラジンの大冒険」「ワンピース「宇宙っておもしれえ！星空島編」」「ぜんまいざむらい～こよいからくり天文館開演～」「ゴンからのたより～ごんぎつね～」「しらさぎくんの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
20	「しらさぎくんの大冒険」「忍たま乱太郎～星に誓った友情物語の段～」「きかんしゃトーマスとなかまたち～夜空には星がいっぱい～」「ぽん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「ピーターパンＶＳフック船長～星空の対決」「春をとりもどせ！～ピッチとロンの大冒険～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「アラジンの大冒険」
21	「ピノキオのぼうけん～星のおくりもの～」「ドラえもん宇宙ふしぎ大探検」「New Horizons「新しい地平線」」「ゴンの冬物語　雪の上の足跡」「クレヨンしんちゃん　かすかべ防衛隊宇宙クイズで勝負だゾ！」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
22	「クレヨンしんちゃん　かすかべ防衛隊宇宙クイズで勝負だゾ！」「それいけ！アンパンマン星の色と空の色」「仮面ライダー　恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ　宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸　まったりプラネタリウム」「黒い太陽　皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
23	「クレヨンしんちゃん　かすかべ防衛隊、宇宙クイズで勝負だぞ！」「それいけ！アンパンマン　星の色と空の色」「仮面ライダー　恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ　宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸　まったりプラネタリウム」「黒い太陽　皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
24	「仮面ライダー　恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ　宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸　まったりプラネタリウム」「黒い太陽　皆既日食の謎を追って」「秘密結社鷹の爪ブラブラ！ブラックホールの謎」「ディープワンダー　宇宙と深海のはるかな旅」「はるかなる木星へ」「宇宙エレベーター　2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087　グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「はじめての宇宙（春）」
25	「宇宙エレベーター　2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087　グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「もぐらのプラトン」「名探偵コナン　星影の魔術師」「宇宙　未知への大紀行」「夜明けのほうき星」「オーロラ　夜空を彩る光のダンス」「葉っぱのリーフのものがたり」
26	「葉っぱのリーフのものがたり宇宙」「未知への大紀行オーロラ」「夜空を彩る光のダンス」「名探偵コナン星影の魔術師」「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」「ドラえもん「宇宙ふしぎ大探検２」太陽系のひみつ」「星の王子さま」「ムーンライトアドベンチャー」「コズミックジャーニー　遥かなる銀河への旅」「星を見に行こう　はるかな星たちの森へ」「惑星ワンダーズ」「豊川からアルマ望遠鏡へ　宇宙（そら）へと続く道」他
27	「惑星ワンダーズ」「ムーンライトアドベンチャー」「星の王子さま」「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」「ドラえもん　宇宙ふしぎ大探検２」「おじゃる丸　銀河がマロを呼んでいる」「名探偵コナン　探偵たちの星月夜」「みずものがたり」「コズミックフロントファーストスター誕生」「スターオーシャン　太陽系外惑星への航海」「星うさぎと月のふね」
28	「星うさぎと月のふね」「スターオーシャン」「おじゃる丸」「コズミックフロント」「妖怪ウォッチ」「ロケット打ち上げ」「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター・十二星座物語」「Back To The Moon For Good」
29	「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「妖怪ウォッチ」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター」「バックトゥザムーン」「しまじろう」「ロケット打ち上げ」「忍たま乱太郎」「みずものがたり」「美しき地球」「カラフル太陽ツアー」「スペースネクスト」「プラネタリアン」「十二星座物語」「くまのがっこう」「時間空間を超える小宇宙」
30	「宇宙へのパスポート」「くまのがっこう」「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「しまじろう」「時間空間を超える小宇宙」「ポケットモンスターサン＆ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験３」「火星～火星大接近2018/赤い惑星の謎」「HAYABUSA2」「それいけアンパンマン星の色と空の色」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」

年度	投映番組
令和元	「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「ポケットモンスターサン＆ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験３」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」「クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「コズミックフロント時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「星空生解説」「星の王子さま」
2	「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「それいけ！アンパンマンちびおおかみと月のふしぎ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「ノーマンザスノーマン」「小惑星探査機はやぶさ２太陽系の起源を探る大いなる冒険」「プラネットツアーズ」「宇宙エレベーター」「クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「星の王子さま」「コズミックフロント時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「よくわかる星の話」「季節の星座」
3	「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「小惑星探査機はやぶさ２太陽系の起源を探る大いなる冒険」「平原綾香　いのちの星の詩」「宇宙エレベーター」「うんこドリルザプラネタリウム」「プラネタリウムハクション大魔王2020宇宙旅行に出発の話」「ワンピースプラネタリウム」「10000光年双眼鏡」「眠れない夜の月」「星になるまで　music by ACIDMAN」「COSMOS～君も星だよ」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「よくわかる星の話」「季節の星座」

（６）視聴覚教育センター施設利用状況

料金設定のある部屋

		第１研修室				第２研修室				第３研修室			
月	貸出可能日数	午前		午後		午前		午後		午前		午後	
		有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料
4月	26	0	2	0	7	0	10	1	2	0	5	0	6
5月	26	0	0	0	9	0	10	0	2	0	6	1	8
6月	26	0	8	0	8	0	15	0	7	0	7	1	6
7月	27	0	6	0	13	0	14	0	7	1	16	0	16
8月	28	0	1	0	13	0	12	0	4	0	28	0	28
9月	26	0	3	0	2	0	6	0	4	0	5	2	1
10月	27	1	5	0	9	1	15	0	4	0	3	0	7
11月	25	0	1	0	9	0	9	0	10	0	24	0	24
12月	24	0	4	0	15	0	14	0	8	0	13	0	12
1月	24	0	0	0	9	0	12	0	2	0	8	0	4
2月	24	0	0	0	8	0	11	0	7	0	1	0	5
3月	27	1	0	2	6	0	10	0	4	1	6	2	10
合計	310	2	30	2	108	1	138	1	61	2	122	6	127
		32		110		139		62		124		133	
稼働率1		10.3%		35.5%		44.8%		20.0%		40.0%		42.9%	
部屋計		142				201				257			
稼働率2		22.9%				32.4%				41.5%			
全体計		600											
稼働率3		32.3%											

※利用回数は、半日を１コマとする。（１コマ＝貸出の最小単位）

料金設定のない部屋（わくわく体験活動等で使用する部屋）

月	貸出可能日数	第1実験室 無料		第2実験室 無料		第3実験室 無料		第4実験室 無料		教育工学室 無料	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4月	26	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3
5月	26	1	3	0	0	0	0	0	1	1	4
6月	26	5	4	4	4	0	0	0	1	1	5
7月	27	5	3	2	3	0	1	0	0	2	5
8月	28	5	2	6	3	0	0	0	0	1	3
9月	26	6	0	4	0	0	0	0	0	0	0
10月	27	6	4	7	3	3	3	2	3	1	5
11月	25	2	2	0	1	24	24	24	24	2	4
12月	24	1	2	0	2	0	1	0	1	3	1
1月	24	2	2	0	2	0	0	0	0	2	4
2月	24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3月	27	3	5	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	310	37	28	24	18	27	29	26	30	15	37
稼働率1		11.9%	9.0%	7.7%	5.8%	8.7%	9.4%	8.4%	9.7%	4.8%	11.9%
部屋計		65		42		56		56		52	
稼働率2		10.5%		6.8%		9.0%		9.0%		8.4%	
全体計		271									
稼働率3		8.7%									

７．主要事業の実績

(1) 視聴覚教育センター

［利用状況］

区　　分	令和2年度	令和3年度	比　較
開　館　日　数	274 日	310 日	13.1 %
入　館　者　数	延　54,759 人	延　78,903 人	44.1

［施設整備］

内　　容	令和2年度	令和3年度
	移動式プラネタリウムの導入、展示室出入り口扉修繕、受変電設備機器の修繕	プラネタリウム室冷暖房設備修繕、２階防火シャッター取替修繕、講堂南面サッシ防水修繕

［各種活動］　詳細はＰ33

区　　分	令和２年度			令和３年度		
わくわく体験活動（小学校４年生）	9月～11月	参加人員	1,853 人	6月～10月	参加人員	3,559 人
プラネタリウム投映	663回	観覧者数	15,123	821回	観覧者数	22,593
学　習　教　室	6月～2月(30回)	参加人員	706	4月～3月(72回)	参加人員	1,583
星　空　観　望　会	6月～3月（10 ）	〃	713	5月～3月(8)	〃	273
展　示　会	4月～3月（5 ）	入場者数	139,288	4月～3月(7)	入場者数	104,263

区　分	日にち	備　考
臨時開館	8月10日	お盆
	8月16日	お盆
臨時閉館	―	―

(2) 地下資源館

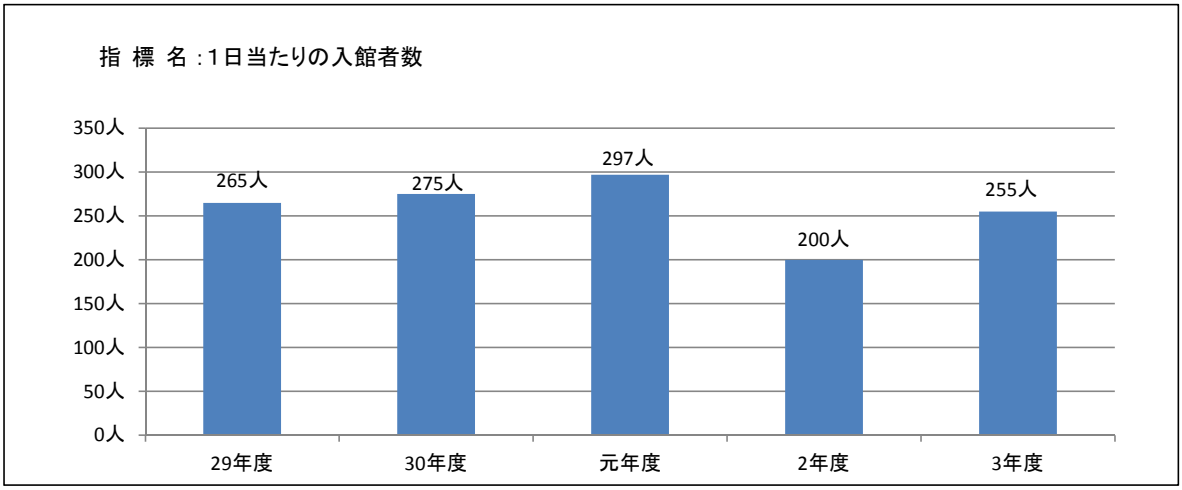
［施設整備］

内　　容	令和2年度	令和3年度
	エントランス屋根防水修繕、展示ケース照明器具修繕	展示室他パネル修繕、屋外コンクリート擁壁修繕

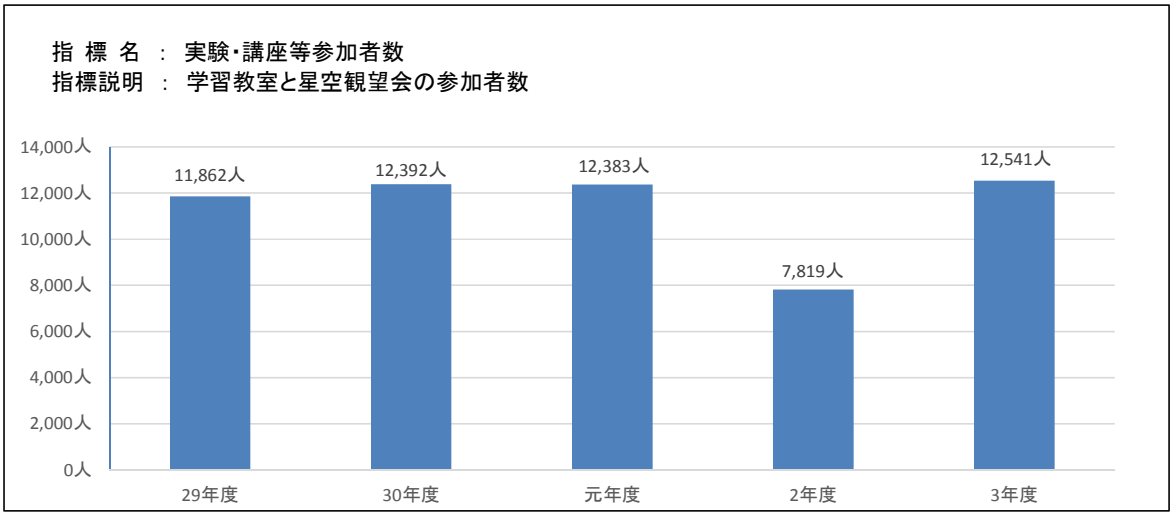
［各種活動］　詳細はＰ34

区　　分	令和２年度			令和３年度		
学　習　教　室	6月～3月（256回）	参加人員	6,400 人	4月～3月（461回）	参加人員	10,685 人
小学生サイエンスアイデア作品展	9.19～11.8（44日間） 展示点数 260点　入場者数11,404人			10.1～11.30（52日間） 展示点数 479点　入場者数 17,951		
企　画　展	4月～8月 11月～3月	入場者数 入場者数	18,210 19,018	10月～11月	入場者数	12,464
展　示　会			―	10月～3月(1回)	〃	33,841

［指　標］


指 標 名 :1日当たりの入館者数
350人
300人
250人
200人
150人
100人
50人
0人
265人
275人
297人
200人
255人
29年度
30年度
元年度
2年度
3年度

［指　標］


指 標 名 ： 実験･講座等参加者数
指標説明 ： 学習教室と星空観望会の参加者数
14,000人
12,000人
10,000人
8,000人
6,000人
4,000人
2,000人
0人
11,862人
12,392人
12,383人
7,819人
12,541人
29年度
30年度
元年度
2年度
3年度

８．新型コロナウイルス関連

・プラネタリウム定員【167人】制限（のべ65日）

【80人】5/12～6/20・8/27～9/30

・プラネタリウム室冷暖房設備更新のため投映中止（2/12～25：12日）

・「子供のための科学展」展示のみに

・ワークショップ等中止

コロナ対策で中止したワークショップ等

区分	種別	名称	中止回数
視聴覚教育センター	ＷＳ	おやこ顕微鏡実験	1回
	科学講座	移動式プラネタリウム	3回
	科学講座	だれかに教えたくなる宇宙のはなし	1回
	科学講座	アストロサイエンスクラブ	1回
地下資源館	実験	－１９６度の世界	2回
	実験	音のふしぎ	10回
	ＷＳ	バルーンアート	1回
	ＷＳ	おもしろサイエンスの日	4回
	ＷＳ	パワーストーンハンティング	2回
	ＷＳ	星座缶バッジ	10回
合計			35回

参考

・緊急事態宣言（愛知県）

５月１２日～６月２０日

８月２７日～９月３０日

・まん延防止等重点措置（豊橋）

６月２１日～７月１１日

１月２１日～３月２１日

Ⅱ事業概要

1. わくわく体験活動

(1) 概　　要

わくわく体験活動は、学校では実現しにくい学習環境を提供している。体験的・発見的な活動を通して理科や社会科の学習意欲を高める目的で、豊橋市内の小学４年生（52校）を対象としている。各学校の希望により、活動の場所が選択されており、当施設がその中心となっている。

視聴覚教育センターでは、微生物の顕微鏡観察、プラネタリウム学習番組の観覧、科学展示物等の学習を実施し、地下資源館では、展示物の見学を行っている。

実 施 期 間	参加校	人 数
6月～10月	50校	3,559人

(2) 学習内容

①プラネタリウム学習（６０分）

	「THE MOON 月のふしぎ」＆ 星空解説
ねらい	１　月の満ち欠けの仕組みを知る。 ２　月が地球に及ぼす影響について知る。 ３　季節の星空や観察の仕方について知る。
新型コロナウイルス感染防止のため１回の定員が８０名となったため、３学級以上の学校は２組に分けて学習した。	

※「THE　MOON　月のふしぎ」は令和2年7月から3年間の投映期間

②実験学習（６０分）

	一滴に広がる世界
ねらい	１　ミクロの生物を観察する楽しさを味わい，小さな生き物の生きる姿のすばらしさやたくましさにふれさせる。 ２　自分でプレパラートを作り顕微鏡で観察する活動を通して，顕微鏡の扱い方に慣れさせる。
学習の流れ	１　豊橋市内の田や池，川にすむ生き物の様子を見る。 ２　「魚は何を食べているのか」を友だちといっしょに考え，池や川の中に小さな生き物がいることに気づく。 ３　ミジンコ標本を顕微鏡で観察しながら，顕微鏡の使い方を練習する。 ４　２種類の微生物（ボルボックスとブレファリスマ）を顕微鏡で観察する。 (1) プレパラートを作る。 (2) 顕微鏡で観察する。 (3) 気づいたことを記録する。 ５　すべての生き物が関わり合って生きていることを知り，学習のまとめをする。 ６　あとかたづけをする。

２．小学生サイエンスアイデア作品展（第3回）

［趣　　旨］ 科学的な考え方や知識をもとに、くらしに役立つ作品、発想や科学を楽しむ作品などを製作することで、科学に興味を持ち、もの作りや創意工夫の楽しさを知ってもらい、理科好きな子どもたちを育成する。
［応　　募］ 479点（市内小学校47校）
［入賞作品］ 29点
［展示期間］ 令和3年10月1日（金）～11月30日（火）［52日間］
（緊急事態宣言発令のため展示開始を9月18日から変更）
［会　　場］ 地下資源館１階
［表 彰 式］ 令和3年11月6日（土）（第1・2回は台風接近で中止のため今回初開催）
［会期中入館者数］17,951人

最優秀賞（1作品）

羽根井小　４年　久保田葉生

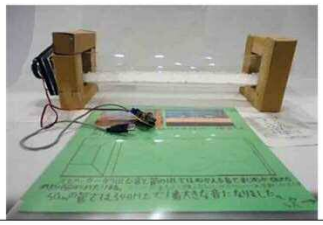
「月の満ち欠け丸分かり」

太陽スイッチを押すと、太陽に埋め込まれたライトが光ります。箱の横についている黄色いギアを回転させると、地球と月が回転し地球から月がどのように満ち欠けするかを見ることができます。さらに黒いギアが回ると「三日月」「満月」などの表示が現れて確認することもできます。ギアの回転で月の状態を表示する仕組みや完成度などが高く評価されました。

優秀賞（8作品）

豊小　６年　田尾翼光

「音の動きが見える管」



花田小　６年　渡邊桃菜

「散歩する馬」

中野小　２年　鈴木優華

「ソーラーシステム(太陽系)」

栄小　５年　浅野心瑚光

「おさるとビー玉のロープウェイ」

栄小　３年　浅野貴嗣

「カムカムカメレオン」

富士見小　５年　竹内穂花

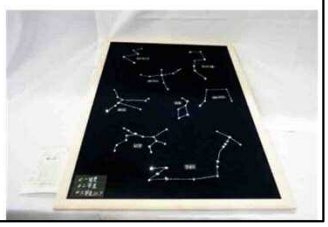
「プラネタリウム」

向山小　４年　中西輝

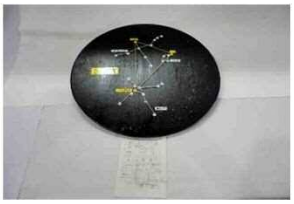
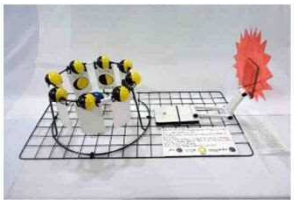
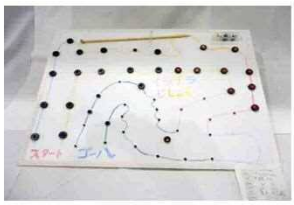
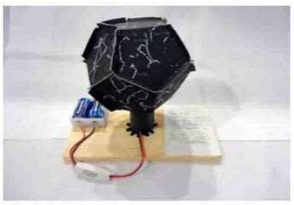
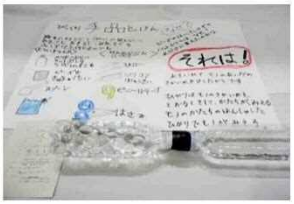
「声の波動可視化装置～固有振動数と共振現象ってなに？～」

豊南小　４年　山田もあな

「夏の星座」



佳作（20 作品）

東田小　５年　西野吉来 「原子と化合物」 	八町小　２年　岡田小夏 「水でうごくアーム」 	八町小 ６年 天野翔絃 「I just sanitised my hands. 	松葉小　４年　伊藤優凪 「U.F.O.でプラネタリュウム」
花田小　１年　渡邊蒼大 「ほしがひかります」 	羽根井小　４年　近藤貫太 「夏の大三角」 	吉田方小　３年　坂上畔菜 「月のみちかけ」 	鷹丘小　６年　三高璃久 「慣性モーメント」
飯村小　３年　甲崎暖士 「電気発電」 	つつじが丘小　１年　佐野功宜 「サーキット」 	旭小　２年　秋國文杜 「ナマズがあばれたよ！地震がくる。水が…」 	天伯小　６年　中井晴渡 「水圧力ロケット」
大清水小　３年　清水日花莉 「イライラじしゃく」 	大清水小　５年　高橋柚衣 「プラネタリウム」 	向山小　４年　鈴木章仁 「自動方位日時計」 	西郷小　４年　稲垣優空 「ゆかいな仲間たち」
石巻小　６年　前野環 「はずみ車の発電機」 	小沢小　１年　橋ケ谷亘平 「きえるビーズボール」 	二川南小　１年　佐治惺菜 「ホームシアター」 	二川南小　３年　伊藤皓紀 「エナジーマシン～太陽・風→運動・音・光～」

３．企画展「科学捜査展」

[開催期間]令和3年10月30日（土）～令和3年11月28日（日）（26日間）

[会　　場]視聴覚教育センター1階

[目　　的]

「とよはし科学月間」の目玉となる巡回企画展を開催し、科学教育の振興を図る。また、従来の科学展示とは全く異なる視点・分野の巡回企画展を開催することで、これまで視聴覚教育センター・地下資源館に来たことのない市民の来館を促す。

[期間中入館者数]12,464人

１．科学捜査紹介コーナー

科学捜査で用いられている様々な鑑定方法を解説パネルと体験装置・映像で紹介する展示

科学捜査とは

筆跡鑑定

声紋･音声鑑定

DNA鑑定

指紋鑑定

画像解析

←成分分析

指紋鑑定→

２．科学捜査体験コーナー

事件現場のセットと携帯情報端末を組み合わせ、ゲーム感覚で科学捜査を体験できる展示

参加者：1,078組(1,951人)　うち犯人逮捕919組　検挙率85.3%

・北の丸3丁目空き巣事件（10/30～11/11）

　　参加組数456組(849人)　うち犯人逮捕351組　検挙率77.0%

・清水門マンション殺人事件（11/12～11/18）

　　参加組数200組(362人)　うち犯人逮捕180組　検挙率90.0%

・九段橋ビル変死事件（11/19～11/28）

　　参加組数422組(740人)　うち犯人逮捕388組　検挙率91.9%

４．とよはし科学月間（トカゲ）

[期間]令和3年10月30日（土）～11月30日（火）

豊橋市では科学教育について一般の方々に広く親しんでもらうため、令和2年より11月を「とよはし科学月間」としてさまざまな催しを開催。これまで市内各所で開催していた科学イベントを包括的に集約することで、広報効果を高め、科学教育の振興を図る。

【視聴覚教育センター・地下資源館の主催及び開催イベント】

（1）企画展「科学捜査展」
10月30日（土）～11月28日（日）

（2）小柴昌俊先生展
・豊橋の子どもたちに向けた小柴先生からのメッセージや手形、研究に関わる実験機器などを展示。
11月17日(水)～11月28日(日)　場所：中央図書館
12月13日(月)～12月23日(木)　場所：まちなか図書館
・小柴先生メッセージ入りプラネタリウム番組「宇宙エレベーター」無料投映
11月9日(火)～11月14日(日)　午前11時50分から（約30分）

中央図書館

まちなか図書館

（3）小柴記念賞・小学生サイエンスアイデア作品展合同表彰式
日時　11月6日（土）9：30～
場所　視聴覚教育センター　講堂
・小柴記念賞表彰者
小学校の部
小柴賞1人、優秀賞1人、優良賞2人、努力賞2人、審査員特別賞2人
中学校の部
小柴賞1人、優秀賞1人、優良賞2人、努力賞2人、審査員特別賞2組
・小学生サイエンスアイデア作品展表彰者
最優秀賞1人、優秀賞8人、佳作20人

（4）子どものための科学展
企業や大学・高校による科学体験・工作、小中学生による科学作品展など展示。
・小柴記念賞（東三河小中学校、物理化学分野自由研究）
・理科スケッチ展（市内小中学校）
・小学生サイエンスアイデア作品展
・企業・大学・高校の科学作品展示（※感染症対策のため従来の科学実験や自然体験は行わず、期間中動画やパネル等の展示）

５．移動式プラネタリウム

（１）事業概要

移動式プラネタリウムとは、小型のプラネタリウム投映機と投映用ドームスクリーンを用いた、持ち運び可能なプラネタリウムシステムである。今年度は図書館や高校、のびるんdeスクールなどで学芸員による出張投映を行った。

（２）機材の主要諸元

プラネタリウム	[モデル名] MEGASTAR CLASS [恒星数] 約100万個以上 [最大投影距離] 本体から半径約3.5m [その他] 北緯35度固定による日周運動 RGBフルカラー調光照明により薄暮、青空などを再現
ドームスクリーン	[タイプ] エアドーム （送風機により膨らませるドームスクリーン） [サイズ] 直径約5m [収容人数] 20～30人程度

（３）購入費

3,245,000円　教育産業株式会社　豊橋営業所（令和2年度購入）

（４）実績

日	時	場　所	参加人数	備　考
10月19日	15:00	まちなか図書館	15人	まちなか図書館デモ
12月1日	16:00	二川小学校	50人	のびるんdeスクール※
12月10日	17:00	時習館高等学校	30人	部活（地学部）
1月13日	10:00	西郷小学校	19人	授業
1月14日	16:00	新川小学校	31人	のびるんdeスクール
1月27日	16:00	老津小学校	27人	のびるんdeスクール
2月10日	14:55	津田小学校移	12人	クラブ活動

※令和２年度から始まった放課後活動

まちなか図書館にて（ドームスクリーンを膨らませた状態）

６．コラボしてラボしよう！（わかば議会提案事業）

（１）事業概要

小学5年生から中学生を対象として、理系分野の人材育成や興味関心を持ってもらうことを目的に、わかば議会OBOG等と連携して実施する実験教室「コラボしてラボしよう！」を開催。（令和2年度豊橋わかば議会提案事業）

内容は音に関する実験で、音叉（おんさ）を使った基本的な実験から「楽器からどうしてドレミの音階が鳴るのか？」や高校物理公式につながる実験など、音について科学的な考察を行った。参加者と年代の近い大学生などによる実験で、学校とは違った雰囲気のなか積極的に取り組んでいた。

（２）事業実績

日時	8月6日（金） 10:00～11:30	8月24日（火） 10:00～11:30	8月26日（木） 10:00～11:30
会場	大清水まなび交流館 ミナクル	中央図書館	こども未来館 ここにこ
対象	小学5年生～中学3年生		
参加者数	15人	20人	15人

※募集定員は10人（すべて満員）参加者数には付き添いを含む

（３）スタッフ

高校生1人（わかば議会）
大学生3人（内わかば議会2人）
市職員1人（わかば議会メンター）
実験補助員1人
学芸員1人

（４）経費

178,555円
講師謝礼24,000円
消耗品54,555円
印刷製本100,000円

７．大学連携事業

名古屋大学や豊橋技術科学大学等と連携して講師を招き、理工系の最先端科学技術を紹介するサイエンス講座を開催した。

年度	大学	講座名	開催日	受講者
R3	豊橋技術科学大学	バーチャルリアリティーはもう一つの世界？ 情報・知能工学系　北崎充晃教授	11月21日	20人
	名古屋大学	繊維で空を飛び、道路を走る 工学研究科　入澤寿平助教	12月5日	8人
		量子ワンダーランドへようこそ 理学研究科　清水康弘講師	12月12日	37人

これまでの実績

年度	大学	講座名	開催日	受講者
H29	豊橋技術科学大学	人間VSロボット　バドミントン対決 機械工学系　鈴木新一元教授	6月18日	130人
		波動の力で動く未来の車 電気・電子情報工学系　大平孝教授	3月18日	26人
	名古屋大学	尿を使ったがん診断 工学研究科　安井隆雄助教	10月1日	50人
		重力波で見る宇宙 理学研究科　黒柳幸子特任教授	10月15日	120人
		宇宙線で挑むピラミッドの謎 理学研究科　森島邦博特任教授	11月5日	100人
H30	豊橋技術科学大学	ＡＲのふしぎ 情報・知能工学系　菅谷保之准教授	9月9日	32人
		脳波と視線で遊ぼう 情報・知能工学系　南哲人准教授	3月10日	40人
		電気のふしぎ　べんりとふべん 電気・電子情報工学系　滝川浩史教授	3月24日	40人
	名古屋大学	瞬くオーロラと宇宙のさえずり 宇宙地球環境研究所　三好由純教授	11月11日	30人
		過冷却液体の不思議 理学研究科　川崎猛史助教	11月23日	50人
		航空機を用いた台風の観測 宇宙地球環境研究所　坪木和久教授	12月2日	40人
R元	豊橋技術科学大学	遊んで学べる無線通信 電気・電子情報工学系　上原秀幸教授	8月25日	32人
		ロボコンのロボットができあがるまで 機械工学系　佐野滋則准教授	3月15日	コロナにより中止
	名古屋大学	真夏の南極ってどんなとこ？ 宇宙地球環境研究所　栗田直幸准教授	11月3日	30人
		電気はクルマに、船に、飛行機に！ 工学研究科　今岡淳助教（山本真義教授代理）	12月1日	35人
		人と協働するロボット 工学研究科　舟洞佑記助教	12月22日	20人
R2	豊橋技術科学大学	ロボコンのロボットができあがるまで 機械工学系　佐野滋則准教授	7月19日	15人
	名古屋大学	電気と磁石のふしぎ 理学研究科　出口和彦講師	11月29日	35人
		ミクロな世界が未来を変える 未来材料・ｼｽﾃﾑ研究所　桑原真人准教授	12月6日	25人
		低温の世界と超電導 工学研究科　飯田和昌准教授	12月13日	21人

８．庁内連携事業

事業名	連携先
皆既月食パネル展(中央図書館)	図書館
プラネタリウム新番組紹介（中央図書館）	図書館
科学捜査展(中央図書館)	図書館
職員作品展(人事課)	人事課
バス乗車連携企画（視聴覚教育センター）	都市交通課
小柴昌俊先生展（中央図書館）	図書館
小柴昌俊先生展（まちなか図書館）	図書館
がん検診連携プラネタリウム投映（視聴覚教育センター）	健康増進課
お雛様展示＆相互減免（視聴覚教育センター）	美術博物館
市内小中学校理科研究部研究大会プラネタリウム投映（視聴覚教育センター）	学校教育課

９．すごい！ふしぎ！写真コンテスト2021

（１）事業概要

生活に隠れた科学に目を向け、親しむことを目的として身の周りの「すごい！ふしぎ！」と感じた写真のコンテストをインスタグラムで募集した。発想や着眼点がユニークな写真を開設を添えて視聴覚教育センターで展示した。

（２）事業実績

・応募期間:令和3年7月22日～9月30日
・応募方法:次の3点を付けてインスタグラムに投稿
　＃すごいふしぎ
　タイトル（30字以内）
　どうしてすごいふしぎと感じたか（50字以内）
・応募数：270点（内入賞5点）
・賞品：3,000円クオカード×5人

925seishun421 • Follow
925seishun421 【曲がる影】
子どもたちと公園で流しそうめんごっこをしていた時のこと…
息子がふと気付きました
「母ちゃん！木はまっすぐやのに影がギザギザになってる!!」
私の中では当たり前の光景だけど、確かに不思議だなぁ～とおもいました
そしてなぜかと聞かれてもうまく説明できませんでした
@toyohashikagaku 様
#すごいふしぎ
大人は気が付かない天才的な発見だ！！地面と90度傾になっているところでは影の角度がちがっているね。太陽の光がとっても遠くからきていることと立体図形的な問題なんだけど、お母さんの心配のとおり説明は結構難しいかも。。。でも自分の影で実験してみると、他の人からは曲がって見えても、自分からはまっすぐな影に見えるよ。試して見てね。
学芸員
Add a comment...

ahiruuu3 • Follow
ahiruuu3 ステージはお好み焼き
かつお節をお好み焼きの上にかけたら
「わーー！」
「踊ってるー！」
大興奮!!の子どもたち
普通にしてたら動いてないのにお好み焼きの上にのったらどうして踊るの？って不思議だよねー
#すごいふしぎ #お好み焼き
よく動いているとおいしそうに見えるよね。これはお好み焼きの湯気でかつお節の細理が、水分の吸収と蒸発を繰り返しているからなんだって。実は「チコちゃん」によると、このひらひらとおどる原理を解明したのは小学6年生（2012年の自由研究）らしいよ。身近な不思議は研究もしていなかったり、解明されていないことも多いんだよ。
学芸員
Add a comment...

mi_ri_mam • Follow
mi_ri_mam
【かき氷のふしぎ】
シロップを下の方にかけたのに、上の方までだんだん青く上がってきたよ
生きてるみたい
娘が『すごーい！！』と自分で写真を撮りました
子供の視点って面白い
これも科学？！！
#すごいふしぎ #科学
@toyohashikagaku さま
すばらしい観察力だね。大人でも気づいていない人は多いんじゃないかな。私自身も知りませんでした。
かき氷の削られた氷には、表面にたくさんのキズが入っているよ。原因はこの細かい空間にシロップがしみこんで、上の方で上がっていった「毛細管現象」だと思う。たとえば、タオルの端に水をつけると、全体的に吸いあがって濡れていくのと同じ現象だね。
学芸員
Add a comment...

９．視聴覚教育センター事業一覧

企画展等	参加人数等	期　　間
【わくわく体験活動】		
市内小学4年生に実験学習とプラネタリウム学習	(50校)　3,559人	6月～10月
【プラネタリウム】		
プラネタリウム投映（定員制限65日）	(821回)　22,593人	通年
【学習教室】	(72回)　1,583人	
ＷＳ:科学とアートの積み木遊び	(3回)　202人	4/29・11/20
ＷＳ:天体望遠鏡を作ろう	(1回)　52人	7/17
ＷＳ:おやこ顕微鏡実験（コロナにより1回中止）	(6回)　63人	7/25～2/1
科学講座:だれかに教えたくなる宇宙のはなし（コロナで1回中止）	(10回)　120人	4/25～3/27
科学講座:電気工作教室「Arduinoマイコン初級」	(15回)　221人	5/22～2/19
科学講座:電気工作教室「Arduinoマイコン入門」	(12回)　231人	5/22～1/29
科学講座:科学実験クラブ	(4回)　70人	7/21～8/25
科学講座:アストロサイエンスクラブ（コロナで１回中止）	(5回)　40人	8/6～2/20
科学講座：出張科学講座（移動式プラネタリウム）（コロナで3回中止）	(7回)　184人	7/31～2/10
実験：大実験ショー（音のふしぎを探る）	(6回)　350人	7/24・7/31・8/8
その他:コラボしてラボしよう！	(3回)　50人	8/6・24・26
【星空観望会】		
星を見る会（月の変化を見てみようを含む）（雨天で2回中止）	(8回)　273人	5/26～3/12
【展示会】人数は開催中の入館者	104,263人	
お月さまのかくれんぼ（パネル展示）	6,118人	4/29～6/11
たなばたってなに？（パネル展示）	25,318人	6/12～9/3
ふうせんで宇宙を撮る！（パネル展示）	2,838人	8/19～8/28
お月見の季節～中秋の名月～（パネル展示）	6,508人	9/5～10/10
新型コロナウィルス飛沫シミュレーション	43,533人	9/5～3/31
お月さまのかくれんぼ2（パネル展示）	15,011人	10/16～11/30
太陽の通り道～春分ってなに!?（パネル展示）	4,937人	3/12～3/31 （終わりは4/28）

１０．地下資源館事業一覧

企画展等	参加人数等	期　　間
【学習教室】	(461回)　10,685人	
実験:ふりこのひみつ	(7回)　215人	4/3～4/29
実験:空気のふしぎ	(15回)　361人	5/1～6/26
実験:-196度の世界（コロナにより2回中止）	(20回)　1,624人	7/3～8/29
実験:音のふしぎ（コロナにより10回中止）	(10回)　509人	9/4～11/3
実験:無重力のふしぎ	(16回)　587人	11/7～11/28
実験:目のさっかく	(1回)　40人	12/18
実験:静電気のふしぎ	(18回)　447人	1/21～2/27
実験:２足ロボットはどうしてスタイルがよくなった？	(7回)　170人	3/5～3/27
ＷＳ:つくってあそぼう工作の日	(18回)　545人	4/18～3/31
ＷＳ:ゴムの力で飛ぶ飛行機	(5回)　32人	4/1,2,1/4～6
ＷＳ:エコー糸電話	(7回)　72人	4/3～4/29
ＷＳ:バルーンアート（コロナにより1回中止）	(13回)　48人	4/10～1/22
ＷＳ:おもしろサイエンスの日（コロナにより4回中止）	(7回)　437人	4/25～3/27
ＷＳ:われないシャボン玉	(7回)　130人	5/1～5/9
ＷＳ:スーパーボールロケット	(12回)　159人	5/15～5/30 12/4～12/28
ＷＳ:かざぐるま	(7回)　58人	6/5～6/26
ＷＳ:サイエンスアクアリウム	(10回)　171人	7/1～7/23
ＷＳ:レモン備長炭電池	(1回)　30人	7/17
ＷＳ:パワーストーンハンティング(コロナにより2回中止)	(64回)　1,734人	7/31～8/29 2/5～2/27
ＷＳ:数字ゲーム	(10回)　180人	8/3,3/26
ＷＳ:ソーラー工作	(1回)　18人	8/21
ＷＳ:星座缶バッジ（コロナにより10回中止）	(0回)　0人	9/4～9/26
ＷＳ:ブーメラン飛行機	(8回)　102人	10/2～11/3
ＷＳ:エアロトレイン	(7回)　109人	10/28～11/27
ＷＳ:科学捜査体験（科学捜査展関連イベント）	(134回)　1,951人	10/30～11/28
ＷＳ:虹色万華鏡	(9回)　107人	11/23,3/5～3/26
ＷＳ:空気砲	(8回)　88人	1/8～1/30
科学講座:出張科学教室（移動式プラネタリウムを除く）	(22回)　664人	5/19～3/10
科学講座:大学連携事業（豊橋技術科学大学出前授業）	(1回)　20人	11/21
科学講座:大学連携事業（名古屋大学出前授業）	(2回)　45人	12/5,12/12
その他:自由研究相談等（学習相談、ボランティア研修会各1回含む）	(14回)　32人	4/25～11/17
【小学生サイエンスアイデア作品展】人数は開催中の入館者		
小学生サイエンスアイデア作品展 応募点数479点	17,951人	10/1～11/30
【企画展】人数は開催中の入館者	12,464人	
科学捜査展（会場：視聴覚教育センター）	12,464人	10/30～11/28
【展示会】人数は開催中の入館者	33,841人	
みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト作品展2021 応募点数270点	33,841人	10/30～3/31
【実験機器貸出】		
市内小中学校など	4回	6/25～10/12

豊橋市視聴覚教育センター条例
(趣旨)
第1条　この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。
(設置)
第2条　本市における教育の充実、振興を図るため、センターを次の場所に置く。
豊橋市大岩町字火打坂19番地の16
(事業)
第3条　センターは、その目的を達成するため、次の事業を行う。
(1)　視聴覚教育に関する資料の収集、作成及び配布に関すること。
(2)　学校、社会教育団体等に対する視聴覚機材及び教材の供給に関すること。
(3)　視聴覚機材及び教材の利用に関する指導及び研修に関すること。
(4)　児童及び生徒の学習のためセンターの施設を使用させること。
(5)　教職員の研究及び研修のためセンターの施設を使用させること。
(6)　前3号の事業に支障を及ぼさない範囲内においてセンターの施設を一般の利用に供すること。
(7)　その他教育委員会が必要と認める事業
(一部改正〔平成31年条例14号〕)
(職員)
第4条　センターに、所長その他必要な職員を置く。
(使用の承認)
第5条　センターを使用しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。
(使用料の納付)
第6条　前条の規定によって使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)が第3条第6号の規定により、センターの施設を使用しようとするときは、その際別表第1及び別表第2に定める使用料を納付しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、これを減免すること
(一部改正〔平成31年条例14号〕)
(使用の制限)
第7条　教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、センターの使用を承認しない。
(1)　公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
(2)　営利又は商業宣伝を目的とした使用であると認めたとき。
(3)　管理上支障があると認めたとき。
(4)　その他教育委員会が必要と認めたとき。
(権利譲渡等の禁止)
第8条　使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとする場合は、この限りでない。
(使用承認の取消し等)
第9条　教育委員会は、次の各号の一に該当すると認めた場合には、センターの使用の承認を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。
(1)　使用者が、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
(2)　公益上又は管理上特に必要があると認めたとき。
(使用料の還付)
第10条　既に納入した使用料は、還付しない。ただし、次の各号の一に該当する場合には、その全部又は一部を還付することができる。
(1)　教育委員会が管理上の都合によって使用の停止を命じたとき。
(2)　使用者の責に帰することができない事由により使用できなくなったとき。
(3)　使用者が使用前において使用の取消しを申し出て、教育委員会がこれを認めたとき。
(特別の設備)
第11条　使用者は、センターに特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。
(原状回復)
第12条　使用者は、センターの使用を終わったとき又は第9条の規定により使用の承認を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。
(損害賠償)
第13条　使用者は、センターの施設、設備を損傷し、又は滅失したときは、市長の定める額を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。
(委任)
第14条　この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。
附　則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。
附　則(昭和57年3月31日条例第13号)
この条例は、昭和57年4月1日から施行する。
附　則(平成2年3月31日条例第6号)
この条例は、平成2年4月1日から施行する。
附　則(平成4年3月31日条例第13号)
1　この条例は、平成4年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。
2　施行日前にこの条例による改正前の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定により施行日以後の使用について許可を受け、又は申請をした者の当該使用に係る使用料の額については、この条例による改正後の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
附　則(平成9年3月31日条例第2号)抄
(施行期日)
第1条　この条例は、平成9年4月1日から施行する。(後略)
(公の施設の使用等に係る経過措置)
第2条　平成9年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(中略)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について許可を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
附　則(平成23年3月31日条例第12号)
この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。
附　則(平成25年12月12日条例第34号)抄
(施行期日)
第1条　この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)
(公の施設の使用等に係る経過措置)
第2条　平成26年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条(別表第3(4)有料公園施設を利用する場合駐車場の部の改正を除く。)、第6条から第8条まで、第10条、第14条から第25条まで、第27条(別表第1の改正を除く。)、第29条、第30条、第32条から第40条まで、第42条から第45条まで及び第50条から第56条までの規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
附　則(平成30年3月28日条例第8号)抄
(施行期日)
第1条　この条例は、平成30年6月1日から施行する。(後略)
(公の施設の使用等に係る経過措置)
第2条　この条例の公布の日(以下「公布日」という。)以前にこの条例(第4条、第5条、第7条、第8条、第10条から第12条まで、第14条、第15条、第18条、第20条、第21条、第23条及び第27条から第29条までの規定に限る。以下この項において同じ。)による改正前の各条例の規定により平成30年6月1日以後の使用等について許可等を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
2　(略)
附　則(平成31年3月27日条例第14号)抄
(施行期日)
第1条　この条例は、平成31年10月1日から施行する。ただし、第15条中豊橋市視聴覚教育センター条例第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正、第29条、第46条、第49条並びに第55条の規定は平成31年4月1日から、第16条の規定は同年4月7日から、第53条中豊橋市自転車等駐車施設条例別表第3(3)二川駅南口自転車等駐車場(西エリア(自動車))の改正は同年6月1日から、第48条の規定は平成32年4月1日から施行する。
(公の施設の使用等に係る経過措置)
第2条　平成31年10月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条、第4条から第7条まで、第9条から第14条まで、第15条(第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正を除く。)、第17条から第28条まで、第31条から第39条まで、第41条から第45条まで、第47条、第51条、第52条、第54条及び第57条の規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収等した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1(第6条関係)
(一部改正〔平成25年条例34号・30年8号・31年14号〕)

別表第１（第６条関係）

時間 区分	午前 午前９時から 正午まで	午後 午後１時から 午後４時まで	全日 午前９時から 午後４時まで
第一研修室	5,900円	5,900円	11,800円
第二研修室	2,940円	2,940円	5,880円
第三研修室	1,980円	1,980円	3,960円

※令和元年10月1日より

別表第２（第６条関係）

区分	プラネタリウム観覧料 （１人１回）		備考
	個人利用	団体利用 （30人以上）	
大人	300円	240円	個人利用において学齢に達しない者は、保護者１人につき１人に限り無料とする。
小人 （中学生以下）	100円	80円	

豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則
(趣旨)
第1条　この規則は、豊橋市視聴覚教育センター条例(昭和49年豊橋市条例第16号。以下「条例」という。)第14条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。
(開館時間)
第2条　豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、開館時間を変更することが
(一部改正〔平成2年教委規則5号〕)
(休館日)
第3条　センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。
(1)　月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日
(2)　1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで
(一部改正〔平成2年教委規則5号・10年1号・19年3号〕)
(使用承認申請手続き)
第4条　条例第5条の規定により、センターの使用承認を受けようとする者は、使用承認申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとするときは、この限りでない。
2　前項の使用承認申請書は、使用期日30日以前のもの又は使用が引続き7日を超えるときは、これを受理しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めたときは、この限りでない。
(使用承認書の交付等)
第5条　教育委員会は、前条第1項本文の規定による申請を承認したときは、使用承認書(様式第2号)を申請者に交付する。
2　使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)がセンターを使用しようとするときは、第7条の規定による場合を除き使用承認書を市係員に提示してその指示を受けなければならない。
(プラネタリウムの観覧券の交付)
第6条　条例第3条第6号の規定により、プラネタリウムを観覧しようとする者は、使用料を納付して、観覧券(様式第3号)の交付を受けなければならない。
(プラネタリウムの観覧)
第7条　前条の規定により、観覧券の交付を受けた使用者が、プラネタリウムを観覧しようとするときは、観覧券を市係員に提出し、その指示を受けなければならない。
(優待券等の発行)
第8条　教育委員会が特に必要があると認めたときは、優待券又は招待券を発行することができる。
(追加〔平成16年教委規則11号〕)
(使用料の減免)
第9条　条例第6条ただし書の規定により使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。
(1)　免除
ア　身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。
イ　豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡設楽町、同郡東栄町及び同郡豊根村(以下「東三河地域」という。)の小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の教育活動の一環として児童又は生徒及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。
ウ　東三河広域連合の交付するほの国こどもパスポートの所持者がプラネタリウムを観覧するとき。
エ　東三河地域に居住し、又は通園している学齢に達していない者のうち、保護者1人につき2人目以降の者がプラネタリウムを観覧するとき。
(2)　免除又は減額
ア　観覧しようとする日の属する年の12月31日までに70歳以上となる者(市内に住所を有する者に限る。)がプラネタリウムを観覧するとき。
イ　市長が特別の事情があると認めたとき。
2　前項第1号イ及び第2号イの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、使用料減免申請書(様式第4号)を市長に提出しなければならない。
3　第1項第1号(イを除く。)及び第2号アの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、その事由に該当することを係員に示さなければならない。

(全部改正〔平成14年教委規則5号〕、一部改正〔平成16年教委規則6号・11号・25年4号・27年10号・30年7号〕)
(使用の取消し手続き)
第10条　使用者は、使用の取消しを受けようとするときは、使用取消願(様式第5号)に使用承認書を添えて教育委員会に提出しなければならない。
(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)
(秩序の保持等)
第11条　使用者は、市係員がセンター内外の秩序を保つため必要があると認めるときは、整理人を置かなければならない。
2　使用者は、市係員の入場を拒むことができない。
(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)
(使用後の点検)
第12条　使用者は、条例第12条の規定により原状に回復したときは、市係員の点検を受けなければならない。
(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)
(遵守事項)
第13条　センターにおいては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。
(1)　施設、設備及び機材、教材を損傷し、又は汚損すること。
(2)　建物又は敷地内において喫煙すること。
(3)　所定の場所以外において火気を使用すること。
(4)　許可なく飲食物その他の物品を販売し、又は陳列すること。
(5)　植物を傷つけ、伐採し、又は採取すること。
(6)　その他教育委員会が管理上必要と認めた事項
(一部改正〔平成16年教委規則11号・22年8号〕)
(委任)
第14条　この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。
(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)
附　則
この規則は、昭和49年10月1日から施行する。
附　則(昭和57年3月31日教委規則第6号)
この規則は、昭和57年4月1日から施行する。
附　則(平成2年3月31日教委規則第5号)
この規則は、平成2年4月1日から施行する。
附　則(平成10年2月12日教委規則第1号)
1　この規則は、平成10年4月1日から施行する。
2　この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。
3　この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。
附　則(平成11年3月31日教委規則第4号)
この規則は、公布の日から施行する。
附　則(平成13年3月30日教委規則第7号)
この規則は、平成13年4月1日から施行する。
附　則(平成14年8月30日教委規則第5号)
この規則は、平成14年9月1日から施行する。
附　則(平成16年3月31日教委規則第6号)
この規則は、平成16年4月1日から施行する。
附　則(平成16年7月23日教委規則第11号)
この規則は、公布の日から施行する。
附　則(平成19年3月30日教委規則第3号)
この規則は、公布の日から施行する。
附　則(平成22年11月25日教委規則第8号)抄
(施行期日)
1　この規則は、平成23年1月1日から施行する。
附　則(平成23年11月1日教委規則第7号)

この規則は、平成23年11月5日から施行する。
附　則(平成25年3月28日教委規則第4号)
この規則は、平成25年4月1日から施行する。
附　則(平成27年3月27日教委規則第10号)
この規則は、平成27年4月1日から施行する。
附　則(平成30年3月29日教委規則第7号)
この規則は、平成30年6月1日から施行する。
附　則(平成31年3月28日教委規則第3号)
この規則は、平成31年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第2号(第5条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第3号(その1)(第6条関係)
(全部改正〔平成23年教委規則7号〕)
省略

様式第3号(その2)(第6条関係)
省略

様式第4号(第9条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第5号(第10条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

豊橋市地下資源館条例
（趣旨）
第１条　この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。
（設置）
第２条　地下資源、エネルギー等に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供し、併せて博物館資料に関する調査研究を行い、市民の文化の向上に資するため、地下資源館を次の場所に置く。
豊橋市大岩町字火打坂19番地の16
（事業）
第３条　地下資源館は、その目的を達成するため、次の事業を行う。
（１）　博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。
（２）　博物館資料に関する調査研究を行うこと。
（３）　博物館資料に関する案内書、解説書、調査研究の報告書等を作成し、頒布すること。
（４）　博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等を開催すること。
（５）　その他教育委員会が必要と認める事業を行うこと。
（観覧等）
第４条　地下資源館の観覧は、無料とする。ただし、特別な企画に基づき博物館資料を展示する場合は、別表に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。
２　市長は、特別の事由があると認めたときは、使用料を減免することができる。
（使用料の還付）
第５条　納付された使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。
（入館の制限）
第６条　教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。
（１）　入館者に迷惑をかけ、又は地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷するおそれがあると認めたとき。
（２）　管理上支障があると認めたとき。
（損害賠償）
第７条　入館者は、地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷し、又は滅失したときは、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。
（委任）
第８条　この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。
附　則
（施行期日）
１　この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。
（公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例の一部改正）
２　公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例（昭和39年豊橋市条例第18号）の一部を次のように改正する。
第３条に次の１号を加える。
(10)　地下資源館
（豊橋市都市公園条例の一部改正）
３　豊橋市都市公園条例（昭和32年豊橋市条例第７号）の一部を次のように改正する。
第７条の２中「、視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。
別表第１岩屋緑地の項中「視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。
附　則（昭和57年３月31日条例第14号）
この条例は、昭和57年４月１日から施行する。
附　則（平成４年３月31日条例第14号）
この条例は、平成４年４月１日から施行する。
附　則（平成26年12月11日条例第49号）
この条例は、平成27年４月１日から施行する。（後略）

別表（第４条関係）

区分	１人１回につき	
	個人	団体（20人以上）
児童・生徒	400円	300円
一般	1,000円	800円

備考

１　児童・生徒とは、小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校に在学する児童又は生徒をいう。

２　一般とは、児童・生徒以外の者をいう。ただし、学齢に達しない者を除く。

豊橋市地下資源館条例施行規則
（趣旨）
第１条　この規則は、豊橋市地下資源館条例（昭和55年豊橋市条例第41号。以下「条例」という。）第８条の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。
（開館時間）
第２条　地下資源館の開館時間は、午前９時から午後４時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、開館時間を変更することができる。
（休館日）
第３条　地下資源館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。
（１）　月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日
（２）　１月１日から同月３日まで及び12月29日から同月31日まで
（観覧券の交付）
第４条　条例第４条第１項の規定により、特別な企画に基づく展示会（以下「特別展」という。）を観覧しようとする者は、使用料の納付と引き換えに教育委員会がその都度定める様式による観覧券の交付を受けなければならない。
（優待券等の発行）
第５条　教育委員会が特に必要があると認めたときは、特別展の優待券又は招待券を発行することができる。
（使用料の減免）
第６条　条例第４条第２項の規定により、使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。
（１）　教育課程に基づく学習活動として児童、生徒及びこれらの引率者が観覧するとき。
（２）　その他市長が特別の事由があると認めたとき。
２　前項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書（様式第１号）を市長に提出しなければならない。
（使用料の還付）
第７条　条例第５条ただし書の規定により既納の使用料の全部又は一部を還付することができる場合は、次のとおりとする。
（１）　観覧しようとする者の責めに帰することのできない事由で観覧することができなくなったとき。
（２）　その他市長が特別の事由があると認めたとき。
（博物館資料の館外貸出）
第８条　博物館資料は、館外貸し出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校、その他教育委員会が適当と認めたものについては、この限りでない。
２　前項の館外貸し出しを受けようとするものは、資料館外貸出申請書（様式第２号）を教育委員会に提出しなければならない。
（博物館資料の寄託）
第９条　地下資源館は、博物館資料の寄託を受けることができる。
博物館資料を寄託しようとする者（以下「寄託者」という。）は、資料寄託申請書（様式第３号）を教育委員会に提出しなければならない。
２　教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、寄託者に資料受託書（様式第４号）を交付するものとする。
（委任）
第10条　この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。
附　則
この規則は、昭和55年11月１日から施行する。
附　則（平成２年３月31日教委規則第６号）
この規則は、平成２年４月１日から施行する。
附　則（平成10年２月12日教委規則第１号）
１　この規則は、平成10年４月１日から施行する。
２　この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。
３　この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。

附　則（平成19年３月30日教委規則第３号）
この規則は、公布の日から施行する。

様式第１号（第６条関係）
省略

様式第２号（第８条関係）
省略

様式第３号（第９条関係）
省略

様式第４号（第９条関係）
省略

とよはしプラネタリウム
豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館

豊橋市視聴覚教育センター・豊橋市地下資源館
年報　令和３年度
令和４年（２０２２）９月発行

編集発行　豊橋市役所教育部科学教育センター
〒441-3147
愛知県豊橋市大岩町字火打坂19-16
TEL(0532)41-3330　FAX(0532)65-2716

SDGs 未来都市
豊橋市

4 質の高い教育をみんなに